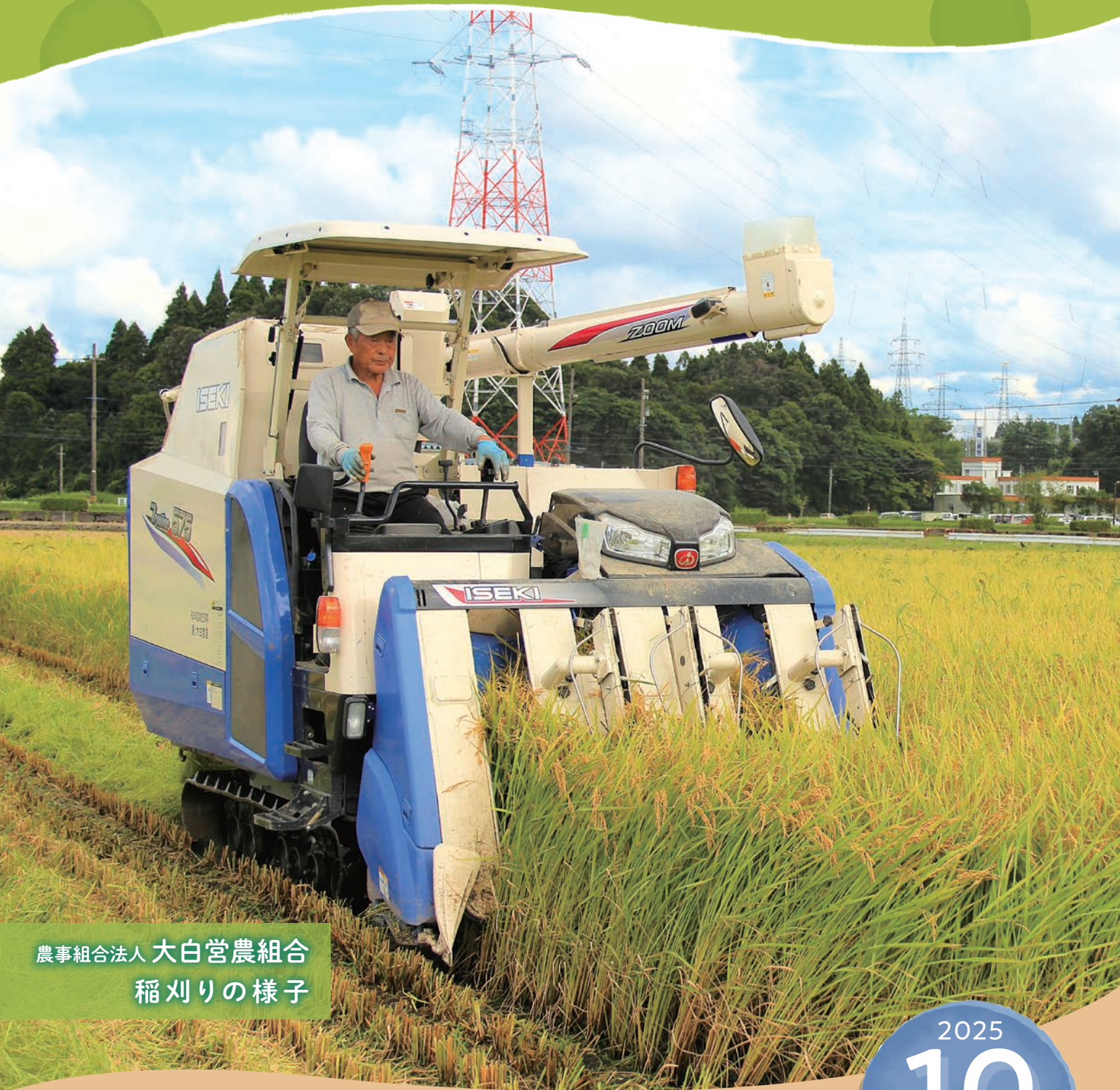


広報 いみず野



農事組合法人 大臼宮農組合
稲刈りの様子



Instagramも
チェック!



LINEで
友だち登録!

編集発行

いみず野農業協同組合 総務課
富山県射水市北野1555-1
TEL.0766-52-0023/FAX.0766-52-5955

JAいみず野ホームページ
<https://www.ja-imizuno.or.jp/>

JAいみず野 検索



2025
10
October
Vol.298

チャレンジ農業体験

2025



第2回 トウモロコシの収穫と施設見学にチャレンジ!

8月6日(水)、夏の厳しい暑さが続く中、珍しく雨模様で幕を開けた「第2回 チャレンジ農業体験2025」。今回の参加者は11名の子どもたち。不安げに見える職員をよそに、子どもたちの元気と挑戦の意欲が雨を上げ、(農)ファームふたぐち・棚田のほ場へと向かって行きました。

最初に、トウモロコシ【ピュアホワイト】の収穫体験をしました。トウモロコシといえば、黄色い身が多いですが、本品種は名前の通り真っ白で生でも食せるフルーティーで甘みが強いといった特徴があります。講師の密明さんより、大振りヒゲの黒いものが収穫適期であることを教えてもらい、しっかりと目で確認して、力強くもぎ取っていました。子供たちの笑顔が収穫の喜びを物語っていました。

次に、JAいみず野野菜集出荷施設で富山ブラック枝豆の荷受けから出荷までの施設見学です。沢山の枝豆が色彩選別機を通り、最終的に人の手によって選別されていく様子を興味深く食い入るように見つめていました。子供たちからは、「枝豆と大豆は何が違うの」「枝豆はどこで買えるの」「この作業は何時からしているの」など活発な質問が出ていました。普段食べている作物が、多くの人の手を介し手間と時間をかけられていることに気づくきっかけになったのではないのでしょうか。

さて、次回はいよいよ5月に田植えをして大きく成長した稲刈り体験です。

自分の植えた苗が稲となり、乾燥・精米されて米になるまでの様子を目にして、子供たちなりに農業の大切さを感じ取ってくれる体験になることを願っています。



令和7年産米初検査

全量1等米!



8月25日(月)、本店第2事務所において令和7年産米の初検査が行われました。検査を受けたのは8月17日から収穫された早生品種「てんたかく」95,040kgで、検査員が米の形や色、胴割れの有無を調べました。

今年は登熟期である8月上旬の気温が高く、降水量が少なかったため米の生育への影響が懸念されていましたが、米の品質状況は、千粒重が県栽培指針と同等の23.0g、光沢・粒形・粒揃いは平年並みとなりました。

今年もカメムシ類の発生がみられたものの、適切な圃場管理や追加防除の実施により病害虫による被害粒が少なく、総体的な品質は平年並みとなり、検査した全量が「1等米」に格付けされました。



8月下旬

梨の季節到来！

8月下旬、串田の丘陵地を進んだ先にある鳥越梨園さんでは、梨の出荷作業が最盛期を迎えていました。

梨の栽培をはじめて約50年になる鳥越 泰市さんは、先代を継いで2代目の園主です。

栽培地は緑豊かな山あい、梨の生育に適した重粘度の赤土で育てられる梨には、自然の恵みがぎゅっと凝縮されています。今年は夏の猛暑と水不足の影響で実はやや小ぶりだといいますが、甘みが強く水分を多く含んだ果肉は、ひと口かじれば爽やかな果汁が広がり、食べ応えも抜群です。

日が出て間もない朝5時半からひとつひとつ手作業で収穫していき、1日に20kgのコンテナ15個分を収穫しています。併設された直売所ではその日採れたばかりの新鮮な梨がずらりと並び、地元の方はもちろん市内外からも梨を求めて来店されます。

「おいしい梨を安心して食べていただきたい」との思いで、有機肥料にこだわった栽培をしているほか、農薬をできる限り減らした減農薬にも力を入れています。

鳥越梨園さんでは幸水や豊水のほか、りんご梨・あきづき・新高の5種類を栽培しており、時期により収穫される品種が異なるため、味の違いを楽しむことができます。

まだ間に合いますので、ぜひ一度ご賞味ください。

お問い合わせ・ご予約はこちら

鳥越梨園

〒939-0412

射水市荒町448

☎0766-54-1001



鳥越梨園の園主
鳥越 泰市さん



たわわに実る幸水



8/12

毎年大好評！

お盆用切花の即売会

J A いみず野小杉低温倉庫と農産物直売所「菜っちゃん」新湊店にて、毎年恒例となるお盆用切花即売会が開催されました。

お盆を迎える準備として、射水市産の小菊や百合などの切花を、お供え用・お盆参り用として販売しています。地産地消の取り組みの一環として、地元農家の皆さんが丹精込めて育てた花々を提供しており、毎年多くのお客様にご好評をいただいています。

当日は、早朝7時の売り出しから長い列ができ、多くのお客様にご来場いただきました。お盆直前ということもあり、両手に抱えきれないほどの切花を購入される方の姿も多くみられました。



今年の猛暑は花の栽培にとっても厳しい環境ではありましたが、地元農家の皆さんの努力により、見事な花々が揃いました。会場では、お客様が自由に花を組み合わせながら楽しそうに選ばれた姿が印象的でした。

J A いみず野では、今後も地域農業の魅力を伝え、地元の皆様に喜んでいただけるイベントを継続してまいります。

9/2

アランマーレ富山

激励会開催



あいさつする大松澤キャプテン

9月2日(火)、第一イン新湊にて、ハンドボール・リーグ日の開幕を目前に控えたアランマーレ富山の激励会が行われました。会場にはチーム関係者をはじめ、地元のサポーターや後援者など多くの人が集まり、選手たちを温かく迎えました。

夏野市長が登壇し「地元の誇りであるアランマーレ富山の活躍を期待しています」と激励の言葉を贈りました。続いてチームを率いる大松澤彩夏キャプテンは「一戦一戦を大切に、最後まで全力で戦い抜きたい」と今季の戦いに向けての意気込みを語り、集まった関係者や支援者がエールを送りました。

新シーズン前に、会場全体が熱気と期待感に包まれ、サポーターと選手が心をひとつにする場となりました。アランマーレ富山の今後の活躍に、大きな期待が寄せられています。

JAいみず野は、アランマーレ富山の挑戦を応援しています。

8/29
~8/31

ソフトテニス

全国大会出場！

8月29日(金)~31日(日)、福島県にて開催された「第47回全日本レディースソフトテニス決勝大会」に、大島支店の職員 高井さんが富山県代表として出場されました。

高井さんは、4月に行われた富山県予選において数々の強豪を相手に見事なプレーを披露し、県代表の座を勝ち取りました。

全国から選ばれた選手が集う今大会では、持ち前の粘り強さとチームワークで奮闘し、これまで培ってきた練習の成果を存分に発揮されました。

日頃は業務に励みながら練習を重ね、全国の舞台に立たれた高井さんの姿は、職員一同に大きな感動と勇気を与えてくれました。今後のさらなるご活躍を心より期待しています。

第47回
全日本レディース決勝大会会場

令和7年8月29~31日



大島支店 高井職員

除雪機なら

JAへ

もう、つらい雪かきに悩まない。

JAの除雪機が解決します！

お問い合わせはお近くのJA農機センターへ

いみず野農機センター TEL:52-0455

小杉農機センター TEL:55-1765

新湊農機センター TEL:82-8530

JAならここが安心！

豊富な品揃え
多数の取扱メーカーを揃え、
あなたの「欲しい！」が
きっと見つかる

メンテナンス
シーズン前の点検や
突発的なトラブルまで、
JAの整備士が
あなたをサポート！

ご相談
富山県内21カ所！
お近くのJAにて
あなたの「困った」
に対応！



がんばる姿に声援



この夏の高校野球で、魚津市の通信制高校「未来富山」が活躍し、富山県代表になったのは記憶に新しい。甲子園では球児たちの熱闘もさることながら、アルプスタンドの応援がさわやかだった。全校生徒はわずか20数人。ほとんどが野球部員で県外出身ということもあり、魚津市内の高校や社会人の吹奏楽団が合同で演奏し、バスに乗って駆け付けた大勢の市民が精いっぱいの声援を送った。

親元を離れ、魚津に来て頑張ってきた選手たちを心から応援したい。そんな思いで、甲子園に向かった人が多かったのではないか。テレビの取材に比べ、「若い人が魚津に来てくれるだけで、ありがたい」と話していた人がいた。

私もそう思う。

農業の世界でも、県外から富山に来て奮闘する若者の活躍が目立つようになってきた。

その一人が茨城県出身の中谷幸葉さん(32歳)だ。彼は勤めていたメガバンクを辞め、富山



視察団に農場の設備を紹介する中谷さん



スプラウト農場を承継した中谷さん(左)ら

に来た。射水市の古民家と耕作放棄地を再生し、そこを拠点にして社会貢献活動に取り組んできた。わずか数年の間に面白い試みを次々に考えてはトライしてきた。

高さ25メートルもある庭の大木をクリスマスツリーにするイベントや、農作業とスポーツを組み合わせたアグリスポーツの普及活動、廃棄野菜でウニを育てる取り組み、規格外の豆苗を愛犬の餌に活用する試み、35歳以下の若手農業者グループの結成など、挙げだすときりがない。すべてがゼロからのスタートだ。彼がやるうとしていくことに多くの若者が共感し、協力を惜しまない。やっているとかが社会貢献につながり、何より面白いと思えるからだろう。

彼は昨年、後継者のいなかった市内のスプラ

ウト農場を事業承継し、仲間たちの手を借りながら経営改善や販路開拓に奮闘している。以前はスーパーで見かけなかった富山県産のスプラウトをあちこちで目にするたびに「頑張っているな」と思う。

最近、スプラウト農場にアルバイトに来た大学院生、平野碧生さん(24歳)が、栽培環境のデータを集めるDX化に取り組み始めた。「蓄積したデータの分析から、どんな作業をすることが最適なのかをリアルタイムで判断できるシステムにしたい」と、生き生きとした表情で語っていたのが印象的だった。

中谷さんの周辺だけでなく、県外から来て頑張る若者は何人もいる。そして、富山で生まれた人たちが巻き込んで活動の場を広げている。人口減少が進む中でも、こうした若い人たちの姿に、かすかな希望の光が見えてくる。



中高生にDX化を説明する平野さん

第4回定例理事会

日時…令和7年8月20日(水) 午後2時より
場所…JAいみず野本店 3階大ホール

◆協議事項◆

- 第一号議案 令和7年度産米概算金単価の設定について
第二号議案 農機センターの再編計画について
第三号議案 リース契約の締結について
以上について協議し、全議案が承認されました。

◆報告事項◆

- 一、7月末実績報告について
二、余裕金運用計画(第3四半期)について
三、時間外労働・休日労働に関する協定書の締結について
以上について、報告されました。

第4回監事会

日時…令和7年8月20日(水) 役員会終了後より
場所…JAいみず野本店 2階会議室

◆協議事項◆

- 第一号議案 令和7年度上期監事監査計画及び日程(修正案)について
第二号議案 令和7年度上期監事監査で使用する監査調査(案)について
以上について審議し、全議案が承認されました。

◆報告事項◆

- 一、令和7年度上期末棚卸実査の立会日程について
以上について、報告されました。

協同の力
JAいみず野概況

(令和7年8月末日)

正組合員数	4,943 人 (△ 77 人)
准組合員数	7,423 人 (△ 108 人)
みなさまの貯金高	1,328 億 39 百万円 (△ 63 億円)
みなさまへの貸出金	288 億 71 百万円 (103 百万円)
長期共済保有高	2,348 億 44 百万円 (△ 71 億 86 百万円)
購買品供給高	19 億 56 百万円 (1 億 48 百万円)
販売品販売高	6 億 45 百万円 (253 百万円)

*()内の数字は前年同期比



厚生連高岡病院からのお知らせ

脳卒中！気づいて、守れる命がある！

厚生連高岡病院 脳卒中看護認定看護師 中道 健太

「朝から手足の調子が悪くて、しばらくすれば良くなると思っていたけど良ならず、病院に行ったのは夕方でした。」こうした声を私たちはよく耳にします。

脳卒中とは、脳の血管が詰まる“脳梗塞”、脳内の血管が破れる“脳出血”などがあります。いずれもある日突然、体に大きな変化をもたらす病気です。しかし、早く気づいて行動することで命を守ることができます。そこで、今回は脳卒中のサインに気づく方法についてお話をさせていただきます！

**FAST(ファスト)！
一分一秒でも早く治療を！**

脳卒中は予防することが一番大切ですが、もし発症した時には死亡や後遺症のリスクを下げるためにも**“FAST”**を覚えておくことが便利です。

F



Face

顔(Face)

顔の片側が下がる。
ゆがみがある。

A



Arm

手(Arm)

片腕に力が入らない。

S



Speech

言葉(Speech)

言葉が出てこない。
ろれつが回らない。

T



Time

すぐに(Time)

このような症状に気づいたらすぐに
救急車を呼びましょう(119番)。

最後に、脳卒中は“早めに気づくこと”が命を守るポイントです。「何か変だな」という気づきが脳卒中のサインだったということも少なくありません。“顔のゆがみがある”“腕に力が入らない”“しゃべりにくさがある”といった症状がみられた時には迷わず救急車を呼んで速やかに受診することをおすすめします。



女性部だより

寄せ植え教室に 参加して

8月8日(金)、暑い暑いと毎日口走ってしまう猛暑の中、寄せ植え教室に参加しました。前日の豪雨には驚きましたが、雨乞いの気持ちが強かったおかげか、風爽やかでもとても涼やかな中で作業することができました。

夏の寄せ植え教室に参加するのは初めてでしたが、たくさんの方が参加されていました。

講師の島種苗店の島先生から花の育て方・管理の仕方を丁寧に説明していただきました。どんな花が選ばれるのかとてもワクワクしました。花の種類は5種類です。

■シネトネリコ 木ですが暑さ寒さに弱い



のこと。庭に移植して楽しむこともできます。木は生涯に約1tの二酸化炭素を吸収すると言われました。

2 ナツハナビ 日草の一種でピンクの可愛い花がポンポンと咲きます。

3 ナンバ 鮮やかな赤色で小さいながらも存在感を示しています。

4 カシミバヤオレット とても素敵でネーミングの多肉植物です。上手に育てて後々楽しむことが出来ます。

5 トレニアコンカラー 枝がしだれる様に伸び、たくさんブルーの花を咲かせるということです。楽しみです。

これらを、講師のご指導のもと鉢の中に配置していききました。何とも



涼やかなミニ庭園を手にしたような喜びを覚えました。とても充実感に浸っております。

(南郷支部)

射水市の宝物

今年は立秋、処暑を過ぎても暑い!という言葉しか出ない異常な夏でした。それでも朝晩は、ほんの少し涼しいな、ようやく秋かと思える時もあります。

この暑さの中でもJAいみず野のブランド枝豆「富山ブラック」は素晴らしい出来で、誰もが美味しい、また食べたいと思う枝豆です。

最盛期は過ぎましたが、もう少し私たちのビールのつまみに、栄養補給に、食卓に上って欲しい「富山ブラック」です。茹でてそのまま食べるのは勿論、枝豆ごはん、サラダ、和え物にと、食卓において季節を届けてくれました。来年も美味しい枝豆がいただけますように。

また、8月1日に開催された「ちやぐりん大会」では50名を超える子供たちがアユのつかみ取りを楽しみ、それをすぐに塩焼きにしていたできました。炊きたてのごはんを自分でにぎったおにぎりと焼きたて

のアユを頼張り、なす漬やきゅうりの一本漬と富山ブラック枝豆、おやつにはみずみずしいスイカと、なんとも贅沢な一日でした。酷暑をものともしない子供たちに元気をもらった、熱々の夏休みでした。

美味しい枝豆に元気な子供たち。

射水の素晴らしい宝物です。
2学期も元気な学校生活でありま
すように。

(小杉支部)



今後の日程

- 10月1日(水) ごはんを食べよう運動
- 6日(月) ほっとサロン(二の井)
- 7日(火) フラワーアレンジメント教室
- 17日(金) 手芸教室
- 19日(日) JA富山県青壮年部・女性部合同研修会
- 20日(月) 健康教室
- 21日(火) 23日(木) 漬物教室
- 30日(木) 料理教室

◎今年度より増刊号として家計簿のみの販売をします◎

(『家の光』12月号に別冊付録としては付きません)



家の光

IE no HIKARI

『家の光』増刊号
2026年 家の光 家計簿 日記付き

●定価 660円(税込) (11月1日発行)

お申し込みは最寄りの支店まで

締切日 12月10日(水)

※締切日以降は「家の光協会」への直接注文となり、
価格は1,000円(税・手数料込)となります。